

理事長挨拶

公立大学法人首都大学東京を代表して祝辞を述べさせていただきます。学生の皆様、御列席の保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。また、来賓の皆様につきましても日ごろから産技高専、そして、学生の活動にご助力いただき感謝いたします。

本日、めでたく皆様が御卒業・修了されました、この産技高専は非常に素晴らしい学校があります。全国で高専は57校存在し、日本のものづくりを支える技術者を育成するために様々な取り組みをしていますが、産技高専は、特にユニークな取り組みをしています。

例えば、シンガポールでの課題解決プログラムやシアトルでの語学研修プログラム。参加された方も多くいらっしゃると思いますが、将来的に世界で活躍できる人材になってもらうために、多彩なプログラムを実施しています。そのほかにも、現在社会で必要とされている人材を輩出するために、平成28年度から開始した「情報セキュリティ技術者育成プログラム」と「航空技術者育成プログラム」があります。インターネット上での安全と、空の安全を守る技術者になってもらうプログラムです。

このように産技高専では、ユニークかつ素晴らしい教育を行っており、本校で学ばれたことを、皆様にはぜひ誇りに思っていたきたいと思えます。

世の中の技術革新は急激に進んでおり、5年も経つと大きく様変わりするような大変な時代になっています。技術に限らず、社会では不変なものは少なく、皆様が社会に出てからも順風満帆なことばかりではないと思えます。経済や社会の雲行きが悪くなることもあるでしょう。ただ、そういった悪い流れに負けないように、自分の「誰にも負けない技術・技能」を獲得してほしいと思えます。それは産技高専で既に培ったものかもしれませんし、培ったことを元に、社会に出てから得るものかもしれません。苦難にあったときに乗り越えられる、誰にも負けないオンリーワンの力を目指して頑張っていたきたいと思えます。

これをもって私の祝辞に代えさせていただきます。本日は皆様本当におめでとうございます。

平成30年3月20日

公立大学法人首都大学東京 理事長 島田 晴雄